

虎の巻シリーズ 其の五

# 子育てで使える「虎の巻」

でこぼこがある育ちへの八つの支援ポイント

札幌市



この冊子は色覚の個人差を問わず、  
できるだけ多くの人に見やすいよう  
カラーユニバーサルデザインに配慮して  
つくられています。

当プロジェクトでは、障がいのある人たちも含め、より多くの方々にこの冊子を手にとってもらいたいという思いと、ユニバーサルな考え方がより一層浸透し、誰もが暮らしやすい社会になってほしいとの願いから、「カラーユニバーサルデザイン」を導入しました。

## 子育てで使える「虎の巻」

でこぼこがある育ちへの八つの支援ポイント

平成27年(2015年)6月発行

制作・発行 / 札幌市教育委員会 虎の巻作成プロジェクト 札幌市保健福祉局  
〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル  
TEL:011-211-3851 FAX:011-211-3852



表紙デザインイラスト / 栗田 正樹

さっぽろ市  
01-502-15816  
27-174



# はじめに

札幌市では、発達障がいのある人たちが社会で十分活躍できるよう、支援体制づくりに取り組んでいます。この冊子は、これまで札幌市保健福祉局就労支援プロジェクトが制作してきた「虎の巻シリーズ」の「職場編」「暮らし編」、札幌市教育委員会との虎の巻作成プロジェクトによる「学校編」（「続・学校編」は発達障がい以外の事例も掲載）に続く、「幼児編」ともいべき内容となっています。

主人公の「虎夫くん」「卷子さん」の幼児期に起きる周囲とのいろいろな「認識の違い＝ギャップ!」について、その感情や行動の背景などを目に見える形で表現し、解決に向けた対応の一例を示しています。

毎日の生活の中では、「どうして…」と思い、悩んでしまうことがいろいろとあるかと思いますが、この冊子をお読みになり、「こうかもしれない」「こうしてみよう」と、前向きにとらえていきかけとなれば幸いです。

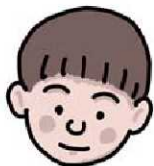
この冊子は、保育園や幼稚園、発達相談の担当者、保護者の方などを中心とした虎の巻作成プロジェクトで幾度も議論を重ねるとともに、発達障がいのある人たちへの支援に携わる関係者の協力を得るなど、多くの人たちの体験や考えを基に制作されています。

子どもの発達は一様ではありません。「でこぼこ」があるのが自然のすがたです。ひとりひとりの違いを受け止めながら子育てをする中で、親もまた、共に育ちます。そんな「共育て」の思いを込めた本冊子が、子どもの支えはもちろん、親の支えに、そして地域の支え合いの一助になればと願っています。

札幌市教育委員会 虎の巻作成プロジェクト 札幌市保健福祉局

## 登場人物の紹介

虎夫くん、卷子さんは、「相互的な対人関係の障がい」や「コミュニケーションの障がい」「興味や行動の偏り(こだわり)」の3つの特徴が現れることの多い、自閉的な傾向のある子どもです。後に、虎夫くんは自閉症、卷子さんはアスペルガー症候群という診断を受けますが、そのずっとずっと前の幼児の頃のお話です。



虎夫くん

虎夫くんは、こだわりが強く、自分のやり方や予定が変わることが苦手な子です。そのようなことに遭遇するとパニックになってしまい、激しく怒ったり、気持ちの切り替えにとても時間がかかってしまいます。でも、関わり方を少し変えてみることで、虎夫くんの生活にも大きな変化が!!



卷子さん

卷子さんは、周囲とうまくコミュニケーションをとることが苦手な子です。そのため、いつもかんしゃくを起こしていたり、自分勝手なふるまいをしてばかりの子と見られがちです。でも、関わり方を少し変えてみることで、卷子さんの生活にも大きな変化が!!

この冊子は、子育てにあたっている保護者やそれを支える関係者の方々のお話を基に、幼児期の子育てにおいて様々な困難を抱える保護者や子どものまわりで発生しがちな

“認識の違い”を **ギャップ!!** として表現し、その解決策となる支援ポイントを **チェンジ!!** として示しています。

双方の理解が深まるほど **グッドジョブ!!** という好結果につながります。

## 子育てで使える「虎の巻」もくじ

### ●虎夫くん編



虎の巻 その一	協力上手 ～寄り添う姿勢で遊び共有～	4
虎の巻 その二	生きたことばを ～見たもの言えば言葉は身につく～	6
虎の巻 その三	新たな経験 ～拡がる興味で画面の外へ～	8
虎の巻 その四	変更予告 ～見通し持てれば不安解消～	10

### ●卷子さん編



虎の巻 その五	二手先明示 ～先の見通し、切替え促す～	12
虎の巻 その六	食感の工夫 ～ひと手間あればごちそうに～	14
虎の巻 その七	交際の作法 ～親しき仲にも礼儀あり～	16
虎の巻 その八	助け舟 ～手を差し伸べればお願い上手に～	18

発達障がいのある人々とは…………… 20

相談・支援機関の紹介…………… 22



# 協力上手

## 寄り添う姿勢で遊び共有

2才



### チェンジ!!

寄り添えば!!



### 一緒に遊べる!!

ひたすらまっすぐミニカーを並べて遊ぶ虎夫くん。お父さんが並べられたミニカーの1台を取って走らせると、大声を出して怒り出しました。お父さんが虎夫くんの遊び方を尊重し、次に並べるミニカーを声をかけつつ手渡すことで、二人一緒に楽しく遊ぶ経験ができました。

※「虎夫、はい、どうぞ」「ちょうだい?」と、子どもの注意をひきつけてから渡すと効果的です。



# 生きたことばを

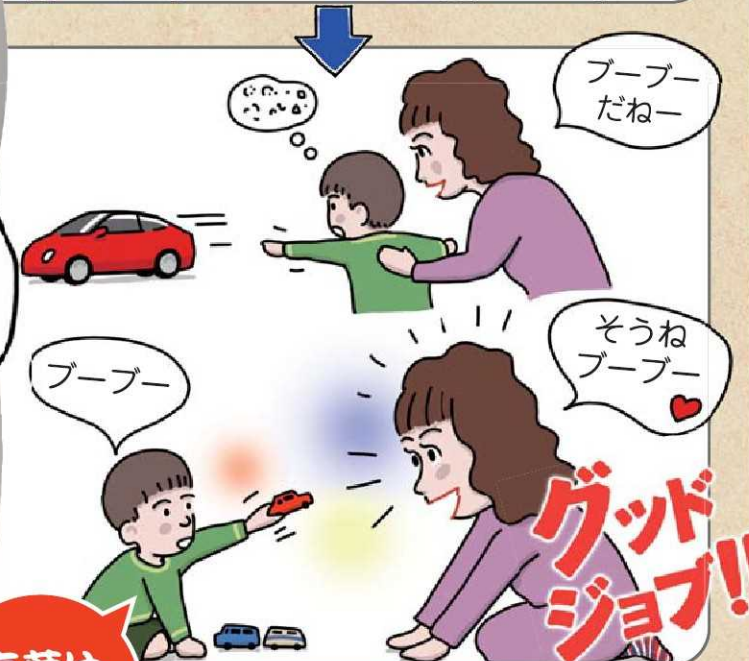
## 見たもの言えば言葉は身につく

2才



見えたもの  
言えば!!

チェンジ!!



言葉は  
身につく!!

虎夫くんより小さい子がしゃべっているのを見て、言葉を教えようと躍起になるお母さん。しかし、虎夫くんはお母さんの意図がよくわからずハテナ顔。あせらず、虎夫くんが見ているものを言葉にしたり、状況にあった言葉をかけると、虎夫くんも自然に言葉を身につけていきました。

※言葉で伝わる経験を積めるという点では発音しやすい「赤ちゃん言葉」も有効です。



# 新たな経験 広がる興味で画面の外へ

5才



## チェンジ!!

外に誘えば!!

近くに遊び場ができたのよ  
とにかく行ってみたら?

そうね連れて行ってみよう!



pi!!  
pi pi pi



遊びが広がる!!

長時間、タブレットの動画やゲームに夢中の虎夫くん。お母さんが心配になって取り上げたところ、腹を立てて暴れてしまいました。近所にプレイスペースがあることを聞き、なんとか連れ出して遊ばせるようにしたところ、徐々に身体を使って元気に遊ぶ楽しさも知ることができました。

※タブレットなどの使用回数や時間は大人が決め、やめたときにはしっかりとほめてあげると効果的です。



# 変更予告

## 見通し持てれば不安解消

5才



見通し持てれば!!

# チェンジ!!



がんばれる!!

いつもの散歩道が工事で通れず、違う道を案内された虎夫くん。泣きわめいて座り込んでしまいました。散歩に出る前に、行く場所の状況が写真やイラストパネルなどで明確に伝えられたので、虎夫くんの不安な気持ちが薄まり、がんばって歩くことができました。

※一斉説明でしっかり伝わらない場合には、個別に説明してあげると効果的です。



# 二手先明示

先の見通し、切り替え促す

2才半



チェンジ!!

次を示せば!!



切り替えられる!!

公園で砂場遊びに熱中する巻子さん。「帰るよ」の言葉も耳に入らないようです。連れて帰ろうと遊び道具をしまおうとしたお母さんですが、大泣きされてしまいました。先の見通しやするべきことが明確に示されたので、巻子さんは気持ちを切り替え、スムーズに砂場を離れることができました。



# 食感の工夫

ひと手間あればごらそうに

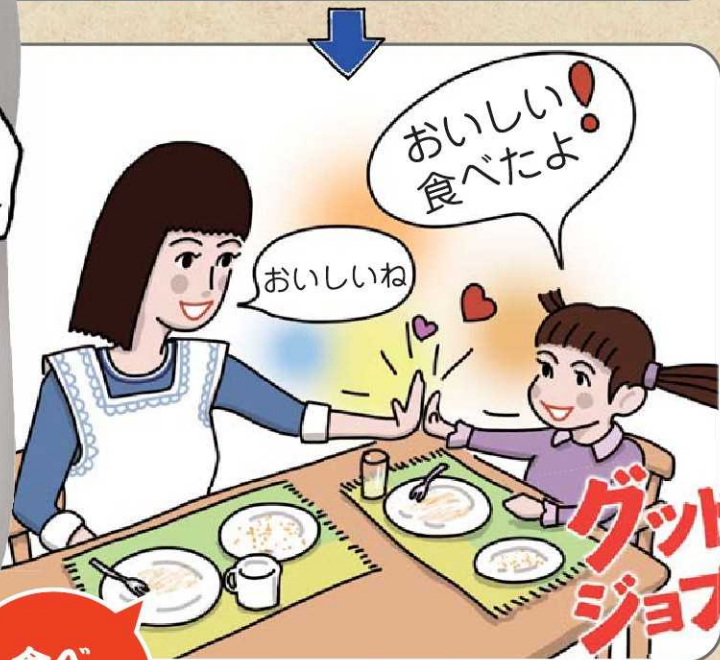
3才



ギャツプ!!



チェンジ!!



グッドジョブ!!

食べられる!!

ミニトマトを飲み込めずにいる巻子さん。好き嫌いはいだめとお母さんに言われても、いつまでも口の中でもごもごさせるだけで食べられません。お母さんは半分に切ると食べられるの聞き、噛み切るのが怖いのだと気づきました。ひと手間加えられ食べやすくなり、巻子さんも安心して食べることができました。

※温度や固さ、大きさを変えるなどの工夫で食感が変わり、食べやすくなる場合があります。



# 交際の作法

親しき仲にも礼儀あり

4才



チェンジ!!

確認 あれば!!



グッド ジョブ!!

さらに 楽しむ!!

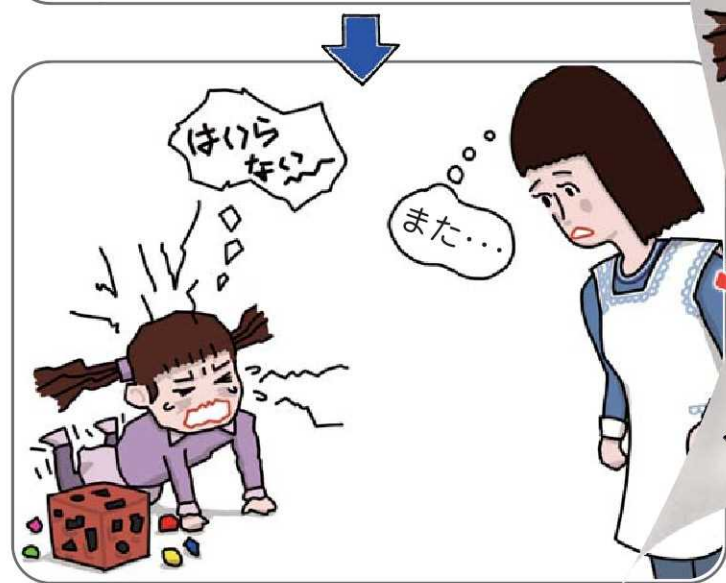
せーちゃんのが大好きな卷子さん。せーちゃんがみんなと一緒に遊んでいるのに、いきなり手を引っ張って連れていこうとします。これにはせーちゃんもみんなもびっくり。一緒に遊ぶときはまず相手に確認するように教えられ、卷子さんは円滑なコミュニケーションの第一歩を踏み出し、二人はもっと楽しく遊ぶことができました。



# 助け舟

手を差し伸べればお願い上手に

4才



手を差し伸べれば!!

チェンジ!!



お願い上手に!!

グッドジョブ!!

誰かにお願いすることを知らない巻子さん。何かに困ると、かんしゃくを起こしてしまいます。お母さんはその度に困惑気味。お母さんが、何に困っているのかを察し、代わりに言葉にしたり、手助けをすると、巻子さんは「伝わった!」「できた!」という経験を積み、お願いできるようになりました。



# 発達障がいのある人々とは

特定の脳の器質的変化\*をもって生まれたために、ある一定の特性をもつ人々を指します。

種類としては主に、「広汎性発達障害(自閉症、アスペルガー症候群など)」、「注意欠陥/多動性障害」、「学習障害」の3つがありますが、人により一つだけのことも、複数併せもつこともあります。

また、子どもの頃からその特性が目立つこともあれば、思春期や青年期以降目立つようになることもあります。そのため、人によって診断時期は様々で、中には生涯、診断がつかないこともあるといわれています。

その数は、文部科学省が平成24年に小中学校の先生を対象に行った「学習面、行動面に著しい困難を示す子ども」についての調査結果の数値である6.5%が一つの目安になると考えられます。元々の「人となり」にこれらが合わさって、その人らしさが生まれることになります。

発達障害の種類	特性
<b>広汎性発達障害</b> <small>(自閉症、アスペルガー症候群など)</small>	①コミュニケーションの難、②社会性の難、③興味・関心の限定とこだわりの3つが診断基準ですが、人により程度に大きな差があります。 特性を生かした就労上のメリットとしては、「正確さ」、「集中力維持」、「真面目さと熱心さ」などが挙げられます。特に、仕事の繰り返しによる技術向上は特質すべきものがあります。
<b>注意欠陥/多動性障害</b> <small>(AD/HD)</small>	①注意の持続に難がある、②動きが多い、③衝動傾向がみられる、などにより診断されます。 青年期以降、これらの傾向は軽くなる場合も多くみられますが、日常的な工夫は必要となります。機動性を発揮して自ら動く職種において、特に能力が発揮されます。
<b>学習障害</b> <small>(LD)</small>	読字障害、書字障害、算数障害などがあります。

\*「器質的変化」とは、医学用語で組織や細胞が、もとの形態にもどらないような変化が起こることを言います。

虎の巻

## 職場で・暮らしで・ 学校で使える「虎の巻」

発達障がいのある人々への八つの支援ポイント

必読!

発達障がいのある人々が学校や職場、暮らしにおいてトラブルになりがちな「認識の違い」とその解決策となる支援のポイントを示した虎の巻シリーズ、札幌市のホームページにも掲載していますので、是非、ご覧ください。

**一目瞭然**  
見本を見れば完成度アップ

「見本を見れば完成度アップ」

「わかりました!」

「こうやって渡ってください!」

「チェンソウ!!」

**いつまでに**  
期限わかれば集中力倍増

「このデータ入力15時までにやっています!」

「はい!」

「期限を正確に伝えたい!」

「チェンソウ!!」

**感じ方の違い**  
違いに気づけばわかり合える

「いきなり「ワーワー」って叫んだんです!」

「目が痛いくらいに感じている可能性もありますよ!」

「チェンソウ!!」

**想像力**  
期限を決めれば現実が目覚める

「想像的な言葉で伝えてください!」

「想像力を発揮できるのはあなた一人だけ!」

「ありがとうございます!」

「長守ってらよ!」

「チェンソウ!!」

**音量調整**  
調和のカギは数値表示

「数値で示せば!!」

「う、私が歌ったのが7だよ、このくらいでいいじゃない!」

「なるほど!!」

「チェンソウ!!」

**計量マスター**  
詳細指示で誤りなし

「詳細な指示なら!!」

「計量を20ml量って正確に入れています!」

「よし20mlね!」

「チェンソウ!!」

### この冊子をご利用になる方へ

この冊子の作成に当たっては、関係者で構成されたプロジェクトで度重なる議論を行うとともに、可能な限り、当事者の意見なども伺ってきました。この冊子では同様の悩みをもち苦しんでいる方々へ、少しでも「希望」を届けたいとの考えから、「グッドジョブ」として表現する最後の1コマを「限りなくベスト」な結果として描いています。実際の場面では、「チェンソウ」として掲示したような解決策が短期間でベストな結果を生み出すことは少なく、様々な状況改善の手立てと長い時間をかけた上で、ようやく少しだけ解決に近づく、といったケースが一般的です。「みんなが違って、みんないい。」そう思い合える一歩を踏み出す一助として、この冊子が活用されることを期待しています。



# お子さんと一緒におでかけください!

お近くのサロンに行ってみませんか?

## 「子育てサロン」ってどんなところ?

就学前のお子さんとその保護者や、これから親になる方などが自由に集い、交流できる場です。

### ◎子育て支援総合センター

常設の子育てサロンで、年末年始(12月29日～1月3日)を除き毎日開催しています。利用者支援、子育て相談、各種講座や読み聞かせなども行っています。

●場所: 中央区南3条西7丁目

☎011-208-7961

●時間: 9時～17時

この他に児童会館の子育てサロンや地域の団体やNPO団体などが運営する常設の子育てサロン、地域の方々が主体となって運営している子育てサロンなどもあります。

### 子育てサロン情報は こちらから

子育てサロンの会場や、開催時間を調べることができます。



### 子育てサロンカレンダー

[http://www.city.sapporo.jp/cgi-bin/event\\_cal/cal\\_day.cgi?event\\_category=14](http://www.city.sapporo.jp/cgi-bin/event_cal/cal_day.cgi?event_category=14)

### 子育てサロンの一覧

<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate/r2.html>

### ◎各区保育・子育て支援センター(ちあふる)

#### ◎市立認定こども園にじいろ

常設の子育てサロンで、月～土曜日に開催しています。(祝日・休日、年末年始12月29日～1月3日を除く)

利用者支援、子育て相談、各種講座や読み聞かせなども行っています。

●場所: 下記参照 ●時間: 9時～17時

北区保育・子育て支援センター ☎011-757-5381  
(北区北25条西3丁目3-3)

東区保育・子育て支援センター ☎011-711-7807  
(東区北9条東7丁目1-25)

白石区保育・子育て支援センター ☎011-868-3160  
(白石区本郷通3丁目北1-2)

豊平区保育・子育て支援センター ☎011-851-2510  
(豊平区月寒東1条4丁目)

南区保育・子育て支援センター ☎011-215-0183  
(南区真駒内幸町2丁目2-2)

西区保育・子育て支援センター ☎011-613-7882  
(西区二十四軒3条5丁目6-1-101)

手稲区保育・子育て支援センター ☎011-681-3162  
(手稲区手稲本町3条2丁目)

市立認定こども園にじいろ ☎011-883-3044  
(清田区真栄2条1丁目11-20)

★月1回、日曜日にサンデーサロンを開催している区保育・子育て支援センターもあります。開催日等については、各センターにお問い合わせください。

# 一人で悩まず、まずはご相談ください。

札幌市では、子どもの発育や子育てについて悩みを抱える方やそのご家族への支援を目的に、就学前のお子さん(主に2～6歳)とその保護者の方を対象とした子育て広場「ポロップひろば」を運営しています。子育て相談や就園・就学に向けた教育相談も受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

市立幼稚園・認定こども園 子育て支援事業

## ポロップひろば

～未就学児の子育て広場～

就学前のお子さん(主に2～6歳)とその保護者の方を対象とした子育て広場です。月1回、2時間程度、各区の市立幼稚園・認定こども園の園庭や園舎で遊ぶことができます。また、子育て相談や就園・就学に向けた教育相談ができます。

ポロップちゃん  
幼児教育センターの  
子育て支援キャラクター

### ポロップ ひろばとは

### 遊ぶ

幼稚園・認定こども園での遊びを親子で体験できます。

### 相談する

子育て相談や就園・就学に向けた教育相談を、幼児教育支援員が丁寧に対応します。

### 学ぶ

保護者向けの子育て講座などがあります。

### 広げる

保護者同士の交流ができます。

### 知る

区内の子育てに関する情報があります。

### お問い合わせ

幼児教育センターまたは、お近くの市立幼稚園・認定こども園までご連絡ください。

### 札幌市幼児教育センター

☎011-671-3454(教育相談専用)

〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ内  
ホームページ:<http://www.sec.sapporo-c.ed.jp/yosen/>

遊びに行ってみませんか?

### ○保育所開放

市立保育所では、保育所のノウハウを活かし、入所児との交流、子育て相談、地域の親子が気軽に集う場として保育所を開放しています。

\*「さっぽろ子育てガイド」の認可保育所一覧の★印がついた保育所で実施しています。

～お問い合わせ～

各保育所へ直接お問い合わせください。

### ○児童会館の子育てサロン

体育室、プレイルーム、図書室などで自由に遊ぶことができます。

\* 開館日: 月～土曜日

\* 祝日・休日(振替休日含む)、年末年始(12月29日～1月3日)は休館

時間: 8時45分～18時

対象: 小・中・高校生、乳幼児と保護者

～児童会館についてのお問い合わせ～

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 ☎011-671-4121

### ペアレントメンターについて!

「親による親のための相談者」という意味で、発達障がいのあるお子さんをもつ先輩の親が、診断を受けたばかりの親御さんや、日頃悩みをもつ親御さん達の相談を受け、今までの子育てで経験を活かして気持ちに寄り添い、共感したり、関係機関の紹介などを通して、親御さんたちを応援する親のことを、ペアレントメンターと呼んでいます。

ペアレントメンター事業では相談を受けたり、研修会等へ講師を派遣したりしています。ペアレントメンターについてより詳しいお話を聞きたい場合には、まずは、各相談支援機関にご相談ください。

